



Japan Agricultural Cooperatives

みづま

J A みづまのご案内

令和元年9月 ディスクロージャー誌

三潞町農業協同組合

目 次

I. 地域貢献に関する取り組み	1
○協同組織の特性	1
(1) 組合員数	
(2) 出資金	
1. 地域からの資金調達の状況	2
(1) 貯金積金平均残高	
(2) 貯金商品	
2. 地域への資金供給の状況	3
(1) 貸出金残高	
(2) 制度融資取扱い状況	
(3) 融資商品	
3. 文化的・社会貢献に関する事項（地域とのつながり）	5
(1) 文化的・社会的貢献に関する事項	
(2) 利用者ネットワーク化への取組	
(3) 情報提供活動	
(4) 店舗体制	
II. 財務状況や事業に関する取組み	7
(1) 金融再生法開示債権（単体）	
(2) 単体自己資本比率	
(3) 主要勘定の状況	
(4) 有価証券等時価情報	
有価証券	

I. 地域貢献に関する取り組み

○協同組織の特性

当組合は、久留米市三潯町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半を組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では、資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めます。

(1) 組合員数

(単位：人)

	平成 31 年 3 月末	令和元年 9 月末	増減
正組合員数	1,364	1,342	▲22
個人	1,351	1,328	▲23
法人	13	14	1
准組合員数	1,334	1,330	▲4
個人	1,330	1,326	▲4
団体	4	4	0
合計	2,698	2,672	▲26

(2) 出資金

(単位：口)

	平成 31 年 3 月末	令和元年 9 月末	増減
正組合員	293,406	289,831	▲3,575
准組合員	59,941	60,276	335
処分未済持分	824	69	▲755
合計	354,171	350,176	▲3,995

(出資一口金額 1,000 円)

1. 地域からの資金調達の状況

当組合では、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

普通貯金、当座貯金、スーパー定期、定期貯金、総合口座などの各種貯金を目的、期間、金額にあわせてご利用いただいております。

(1) 貯金積金平均残高

(単位：百万円、%)

	平成 31 年 3 月末	令和元年 9 月末	増減
流動性貯金	7,314 (43.1)	7,756 (44.7)	442
うち当座貯金	17 (0.2)	23 (0.3)	6
定期性貯金	9,619 (56.7)	9,573 (55.2)	▲46
うち定期積金	623 (6.4)	562 (5.8)	▲61
その他の貯金	6 (0.1)	5 (0.1)	▲1
計	16,941 (100.0)	17,335 (100.0)	394
譲渡性貯金	0 (0)	0 (0)	0
合計	16,941 (100.0)	17,335 (100.0)	394

注) 1. 流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

2. 定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

3. () 内は構成比です

(2) 貯金商品

種 類	期 間	貯金金額	特 徴
普通貯金	出し入れ自由	1円以上	いつでも出し入れ自由。お財布がわりの貯金です。
スーパー定期貯金	1ヶ月～5年	1円以上	預入時の利率が満期まで変わらない確定利回りです。計画的に増やしたい方にお勧めの貯金です。
大口定期貯金	1ヶ月～5年	1千万円以上	大口の資金運用に適した市場実勢を反映した高利回り商品です。
定期積金	6ヶ月～5年	毎月1,000円以上	お楽しみの目的額に合わせて、毎月のお預け入れ指定日に着実に積立できる貯金です。積立期間は自由に選べますから、プランにそって無理なく目標が達成できます。

2. 地域への資金供給の状況

当組合では、組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや、農業者・事業者の皆様の事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。さらに、株式会社 日本政策金融公庫の融資の申し込みのお取次も行っております。

(1) 貸出金残高（令和元年9月末）

（単位：百万円）

組合員等	地方公共団体等	その他	合計
2,023	1,098	235	3,357

(2) 制度融資取扱い状況（令和元年9月末）

（単位：百万円）

		制度の概要・主旨	取扱実績
制度融資	農業近代化資金	経営改善のための、最も一般的な制度資金です。機械・施設の導入、長期運転資金として活用いただけます。	4
	農業改良資金	新たな作物分野・流通加工分野・新技術を導入する場合に活用いただけます。	0

(3) 融資商品

種 類	お使い途と特徴	ご返済期間	ご融資金額
住宅ローン	住宅の新築購入または増改築などの資金にご利用いただけます。他金融機関からの借換えのご利用いただけます。	35年以内	10,000万円以内
リフォームローン	住宅の増改築・改装・補修及びその付帯施設（門、塀、車庫、物置、太陽光発電システム等）に関する資金にご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
マイカーローン	自動車購入（中古・バイクも含む）などの資金にご利用いただけます。購入時に必要な税金・カー用品等にもご利用いただけます。	7年以内	1,000万円以内
教育ローン	進学されるお子様の入学金、授業料、学費など教育に係る資金にご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
カードローン	一度申し込めば、必要な時に、カード一枚でいつでも簡単に、しかも繰り返してご自由にお借入れできます。	1年 (自動更新)	300万円以内
フリーローン	身近な生活用品の購入資金や旅行、その他幅広くご利用いただけます。	7年以内	300万円以内
農機ハウスローン	農機具購入、格納庫等の取得・増改築、パイプハウス等の取得にご利用いただけます。	10年以内	1,000万円以内
営農資金	農地、施設の取得、農機具の購入等、営農に必要な資金にご利用いただけます。	20年以内	事業費の 80%以内

3. 文化的・社会貢献に関する事項(地域とのつながり)

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

農業専門金融機関の機能を通じて、食料の安定供給並びに地域農業の維持発展に役割を發揮しています。

ミニデイサービスとして「JAみづま元気クラブ」ふれあい広場を開催し、高齢者福祉活動を展開しています。

また、食と農の理解を深めるため、朝市による地産地消運動や学童農園に取り組むなど食農教育の推進を行い、「ふるさとみづま祭」に協賛し農産物の販売等を通じて地域住民の皆様との結びつきの強化に努めています。

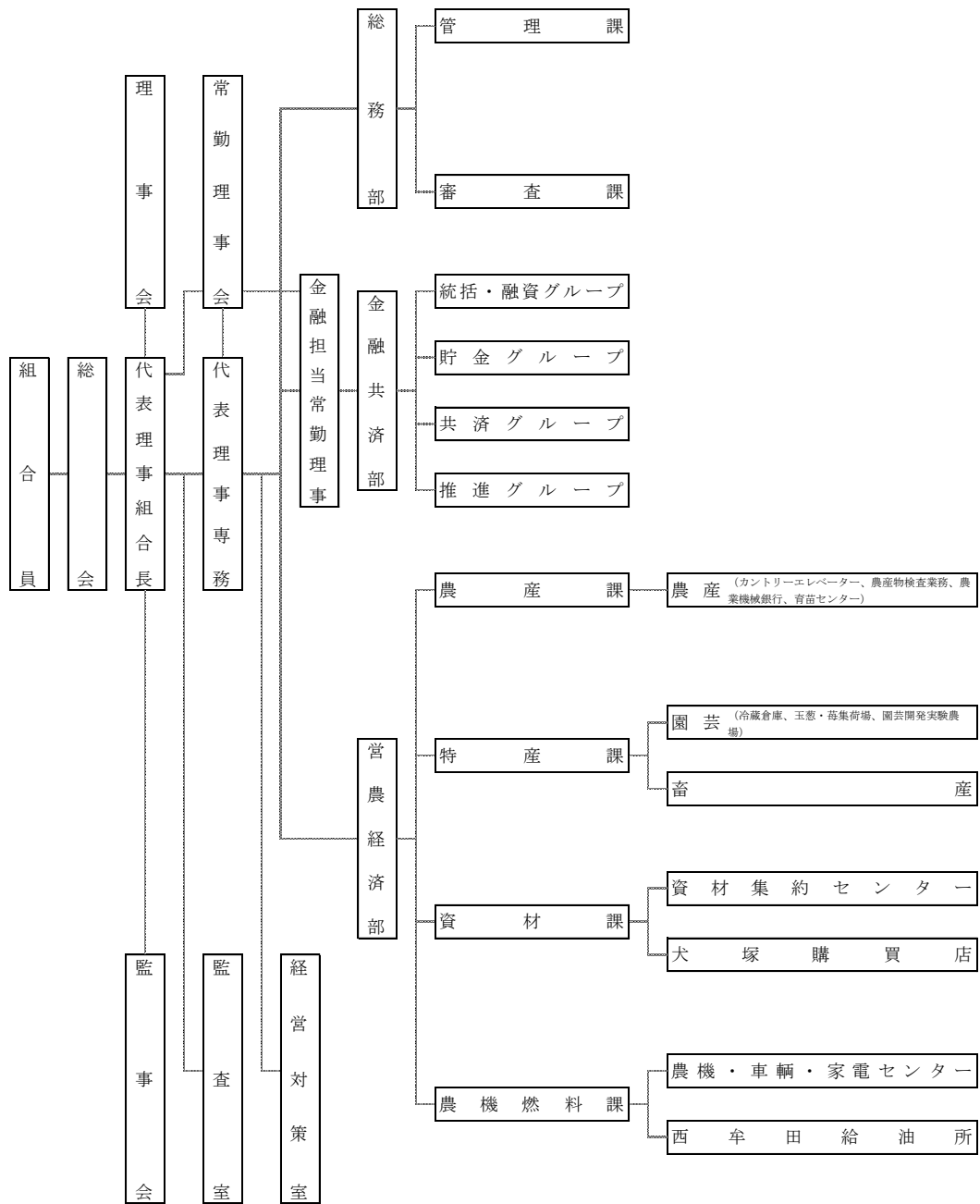
(2) 利用者ネットワーク化への取組

- ・ 展示会の開催（健康器具、仏具、靴）
- ・ 年金友の会、役職員OB会合同研修会
- ・ 年金友の会 グラウンドゴルフ大会

(3) 情報提供活動

- ・ 組合員向け広報誌「JA だより みづま」を毎月1回発行
- ・ JAみづまホームページ (<http://www.ja-mizuma.or.jp/>) を通じた情報提供

(4) 店舗体制



Ⅱ. 財務状況や事業に関する取組み

(1) 金融再生法開示債権 (単体)

(単位：百万円)

	平成 31 年 3 月末
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	108
危険債権	15
要管理債権	0
正常債権	3,461
合計	3,585

- 注) 1. 平成 31 年 3 月末から令和元年 9 月末までの間に、債務者区分の変更が必要となる重要な事象は発生していない。
2. 令和元年 9 月末の債権残高合計は 3,357,595,800 円

(2) 単体自己資本比率

20.21 % (平成 31 年 3 月末現在)

注) 令和元年 9 月末時点において、自己資本比率に大きな影響を与える経営・財務状況の変動は認められておりません。

(3) 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成 30 年 9 月末	平成 31 年 3 月末	令和元年 9 月末
貯金	16,809	17,218	17,270
貸出金	3,743	3,581	3,357
預け金	11,387	12,651	12,963
有価証券	1,910	1,324	1,334

(4) 有価証券等時価情報

①有価証券

(単位：百万円)

	平成 31 年 3 月末			令和元年 9 月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	0	0	0	0	0	0
満期保有目的	0	0	0	0	0	0
その他	1,099	1,324	224	1,099	1,334	234
合計	1,099	1,324	224	1,099	1,334	234

注) 1. 9月末の有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づく時価として
います。

2. 取得価額は、償却原価法適用前、減損処理前のものです。

J A綱領

わたしたち J A のめざすもの

わたしたち J A の組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。

環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。

1. J A への積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。

自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J A を健全に経営し信頼を高めよう。

1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。



事業所ご案内

		T E L (0942)	F A X (0942)	住 所
本 所	管理課 監査室 経営対策室	64-2211(代)	65-0646	久留米市三潯町田川 211
	統括・融資グループ 貯金グループ 共済グループ 推進グループ	64-2212		
	農産課 特産課	64-2213		
資材課 資材集約センター 犬塚購買店		64-4373	65-0645	” 玉満 2396
農機具・家電センター		64-4275	64-5686	” 玉満 2807-1
車輛センター		64-4244	64-4286	
たまねぎ・いちご集荷場		64-4274	-	
西牟田給油所		65-1255	-	” 西牟田 4497-2
カントリーエレベーター		64-5160	65-2343	” 西牟田 1088

三 潯 町 農 業 協 同 組 合